

神戸電鉄粟生線 利用者インタビュー



利用者  
寺村 香織さん



利用者  
高橋 昌士さん

旅行気分を味わえる粟生線

10年ほど前から仕事で、京都から粟生線を利用して三木に来ています。  
粟生線沿線の緑いっぱいの山を駆け抜けて三木に来ると、旅行したような気分になってうれしいです。  
昼間時間帯は30分に1本の運行となっていてとても便利に感じています。

安全・安心の移動手段

普段、鉄道に乗る機会は少ないのですが、遠方への移動には主に鉄道を利用しています。  
鉄道の良いところは時間が読めるため安心感があるところです。また、他の交通手段と比べて事故などのトラブルが少ないことから、大事な用事があるときにこそ利用するようにしています。



神戸電鉄株式会社 志染駅  
副駅長 岡本 征也さん

**環境にも優しい移動手段**  
地方都市では、移動における自動車依存率の高さが自動車からの二酸化炭素や大気汚染物質の排出削減における課題となる中で、鉄道は環境効率にも優れており、時代に求めら

**運行事業者の声**  
**増便で増えた利用者層**  
増便により高齢者や主婦の皆さんの利用割合が増えていると感じています。最近では自動車運転免許証を自主返納する方が増えたことで、安全で乗りやすい鉄道を利用する高齢者が増加傾向にあることや、30分に1便となったことで、買い物などに出かける際にも、より気軽に鉄道を利用できるようになったことが要因であると考えています。

**人にも環境にも優しい交通手段  
地域の活性化に貢献したい**

れている交通手段であると考えています。  
**地域に寄り添う鉄道**  
神戸電鉄粟生線では、今後も沿線地域と連携しながら人流増加を図りつつ、イベントにも力を入れることで、地域の活性化に貢献したいと考えています。  
また、心のこもった対応をしていくことで、地域の皆さんにとってなくてはならない存在になっていきます。

さらなる利用促進のため  
増便継続を検討します

今後、市では粟生線の利用促進などに効果を発揮している増便運行の継続を検討し、市内唯一の鉄道である粟生線の維持・活性化につなげていきたいと考えています。



▲増便の詳細情報などはこちらをチェック



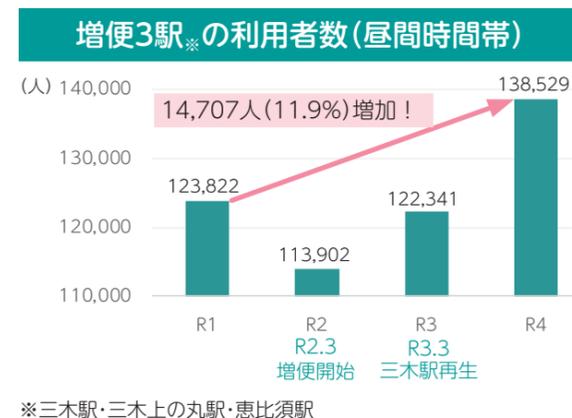
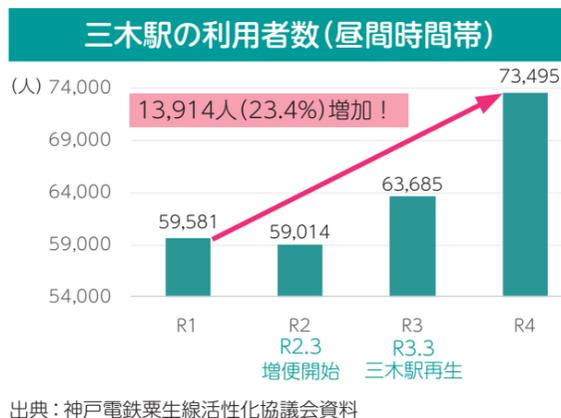
地域をかける  
公共交通

問 (市)交通政策課



地域公共交通は、人口減少をはじめとしたさまざまな要因で利用者が減少しており、「存亡の危機」としばしば語られます。  
しかし、「誰も取り残さない」という観点から考えると、公共交通は地域になくしてはならない移動手段であり、地域活性化の面においても不可欠な存在です。  
今月号では、神戸電鉄粟生線と、吉川地域で展開中のデマンド型交通の利用者と運行事業者のお話を中心に公共交通の今を伝えます。

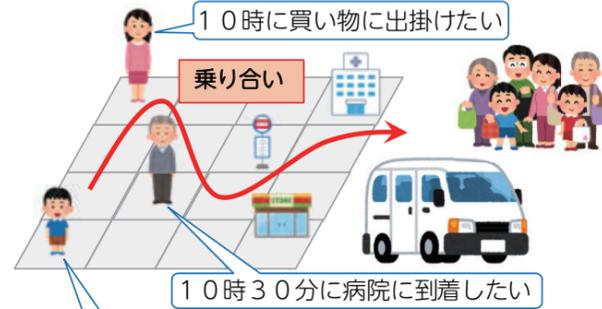
**増便区間で利用者が増加!**  
市では、令和2年3月から、午前11時台〜午後2時台の志染駅〜三木駅区間の増便を実施しました。この増便によって、同区間の運行は従来の1時間に1便から30分に1便となり、利用者が増加しています。  
中でも、皆さんのおかげをもって再生した三木駅では、ロータリーができたことで他の交通機関との乗り継ぎが便利になったことなどの要因も加わり、特に利用者の増加が著しく、令和4年度の利用者数はコロナ禍前の令和元年度から23・4%増加しました。



### デマンド型交通とは？

利用者の乗降希望時刻に応じて、最適な運行ルートで送迎する事前予約制の乗合交通です。あらかじめ会員登録した後、事前に予約することで利用者の自宅と所定の乗降場所(117カ所)との間を送迎します。

- ▶運賃(1人当たりの料金)
- ・大人(中学生以上) 300円
  - ・小児(小学生)、障がい者およびその介助者 150円
  - ・未就学児 無料(ただし、保護者同伴に限る。)



●路線バスのバス停から半径約300m以内(幹線エリア内)の方については、「チョイソコみき」を利用できない場合があります。

利用者が令和3年度から2年で1.8倍に！

# デマンド型交通

令和3年4月に運行開始した吉川地区におけるデマンド型交通「チョイソコみき」。

70歳代～80歳代の方を中心に利用が広がっており、開始から2年目となる令和4年度の利用者は2,871名に上り、前年度比1,300人増の約1.8倍になりました。

買い物施設をはじめ、公共施設や病院・福祉施設が乗降場所として希望が多い中、「バス停」の乗降利用も多くみられ、路線バスへの乗継強化にも寄与しています。



## デマンド型交通 利用者インタビュー



### 出かけたときに利用できる

コミュニティバスからチョイソコみきが変わって、自宅まで送り迎えをしてもらえることが嬉しいです。

予約も利用の30分前まで受け付けてくれるため、山田錦の館や歯医者、友達と食事に出かけるときなど、出かけたときに利用できるのがとても便利です。

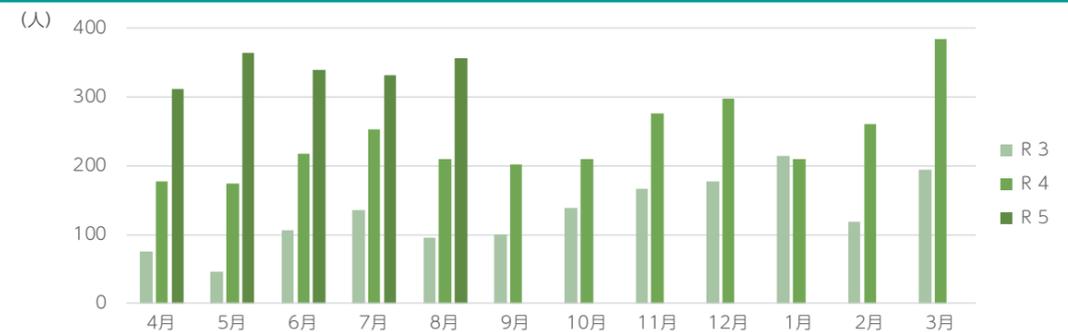
### 自宅の前まで送迎してくれる

今年4月に自動車運転免許証を自主返納してから、週に2回程度チョイソコみきを利用して出かけています。

以前はバスに乗るために停留所までの移動が大変でしたが、チョイソコみきは自宅まで迎えに来てくれるので大変助かってます。

予約も電話1本で簡単です。

## 昨年対比はほぼ全ての月で増加！新たな公共交通としてニーズ高まる



出典：チョイソコみき延べ利用者数(交通政策課作成)

### 運行事業者の声

おでかけをして人生に潤いを感じ、そのきっかけの一助になりたい

外出を楽しんでほしい

コロナ禍の外出自粛などで、自宅に閉じこもりがちになり、外出自粛の要請がなくなってもあまり外に出歩かなくなってきた方は少なくありません。

吉川地区に導入されたデマンド型交通では、自宅や目的地の最寄りの乗降場所に送迎を行っているため、買い物や病院などの普段の外出先だけでなく、楽しみを目的とした外出先に行くのにも大変便利です。

経験豊富なドライバー

チョイソコみきを利用した方からは「便利」だけでなく、「運転手さんが親切」といった声をよくいただきます。

もともと、大型のバスやトラックなどを運転していた方がチョイソコみきの運転手を担っているため、安心して利用できます。

より充実したくらしのきっかけに

市内の高齢化率は今後さらに高くなります。

公共交通を担う私たちとしては、



▲車両にはリフトが付いているため、車いすも乗ったまま乗降できる。

ただ移動手段となるだけでなく、皆さんが生きがいを持って、ハリのある生活を送る一つのきっかけになりたいと考えています。

今後も市と協力しながら、チョイソコみきの利便性をさらに良くし、地域の皆さんの暮らしがより充実するきっかけを作っていきたいです。

### 他地域への展開を検討へ

デマンド型交通の開始から2年間の運行実績をもとに効果検証を行ったところ、高齢者の移動手段の確保や財政負担の軽減に一定の効果が認められたため、今後、他地区への展開について検討していきます。

直近における他地区への展開については、地区の「人口密度」と「公共交通の人口カバー率」を踏まえ、「三木南」「別所」「志染」「細川」「吉川」の中から、関係各所との調整や住民の意向などを確認した上で、慎重に導入地区を検討していく予定です。



会員登録など、詳細情報はこちらをチェック



株式会社吉川交通  
代表取締役 武田 茂雄さん